

令和5年9月20日

志布志市立松山小学校



松山っ子

学校だより 9月号

何が変わったのか

校長 友生 雅夫

2学期が始まりました。新型コロナウイルスに関する制限が緩和され、4年ぶりの合同運動会に向けて夏季休業中も話し合いが続けられました。通常の形を知っている職員がほとんどいず、新型コロナウイルス感染症で実施しなかった種目もありました。コロナ前は、プログラムが33種目ありました。学校も地域も行いました。そして、最終的に25種目実施することになりました。長すぎず、見ている人、参加する人も楽しくなどいろいろ工夫をしました。いかがだったでしょうか。また御意見をいただきたいと思います。

さて、話は変わりますが、プロ野球の阪神タイガースが優勝しました。阪神タイガースの優勝特番で、興味深いことがありました。チーム打率は、昨年から5厘しか上がっていませんが、得点は、セリーグ1位の496点で昨年を上回っています。その要因の1つが四球数の増加です。昨年は、1年で358個でしたが、今年は9月11日で450個だそうです。

岡田監督は、監督に就任してすぐ、「追い込まれるまで自分の待っている球だけを振っていく」という意識改革をしました。選手は、昨年、「積極的に打つ」、「自分がなんとかしたい」という意識で打席に入り、ボール球を打ち、相手投手を助けていたそうです。ただ、今年、選手は、監督の方針を意識し、際どい球を見逃し、狙い球が来るまで待ちました。これが四球につながり、打線につながりを呼び、相手チームにプレッシャーを与え、勝利に結びついたようです。

また、チームが10連勝した際、監督は、ミーティングで1言も話をしなかったそうです。「監督自身がやりたい野球ができていた」、「コーチが監督の考えを選手に伝えることができおり、口出しする必要がなかった」などと解釈しました。選手を、コーチを信頼していたことも感じます。岡田監督は、相手や状況を的確に判断し、采配する力に長けているそうです。選手の特徴をよく観察していると感じます。選手個々の能力を引き出し、必要な場面で起用し、結果を出し、それが選手のやる気につながるように感じました。選手の側から考えると、課題が分かり、共通実践する理由が明確であることが実践につながったと考えます。自分も参考になりました。

運動会の話に戻ります。中学校の体育祭に参加し、「校庭の整備が行き届いている」と感じました。「整備された校庭で運動会をさせたい」思いはありましたが、草刈りをしてもなかなか思うように整備できません。保護者の方に相談すると、まず、自走式の芝刈り機で整備してくださり、その後は、シルバー人材センターの方を紹介していただきました。草も伸び、固かった校庭が、機械を使い、整備され、使いやすい校庭に生まれ変わりました。多分、わたしの考えでは、表面に生えている草を取り除くだけで使いやすい校庭にはならなかったと思います。でも、ちょっとしたアドバイスが大変ありがたいでした。来年に向け、奉仕作業後の校庭の整備方法についても提案をいただきました。わたしも知らないことであり、環境整備についての考えが広がりました。ありがたかったと感じています。

今回は、運動会がメインですが、「いいものにしたい」という思いはみんな同じです。ああでもない、こうでもないと何度も話し合いを続け、ようやくたどり着いた合同運動会です。子供たちも、職員も頑張っています。校庭も少し整備できました。ここにたどりついたのは、保護者、地域の方々のおかげです。いかがでしたか、合同運動会は？

全国学力学習状況調査結果から

テレビ等でも取り上げられましたが、4月に6年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」が実施され、8月にその結果が公表されました。松山小学校の児童の結果は、国語が全国比-10.4↓、県比-10.0↓、算数は全国比+0.3↑、県比+2.0↑という結果でした。結果につながった面、つながらなかった面があるようです。成果と課題を分析しました。

国語

- (成果) 目的に応じて、必要な情報を見付けることができる。
- (課題) 自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫したり、まとめたりすることが苦手である。

算数

- (成果) 基本的な算数の用語を理解し、目的の数量を求めるための技能が身に付いている。
- (課題) 問題をしっかり読み取り、図形の性質を把握して論理的に考えることが苦手である。



これらの課題解決のため、松山小学校では次のことに特に力を入れて取り組んでいきます。

- ☆ 授業での取組 → 本時の授業について、児童が自分の考えや思い、他者の意見等を文章で適切に振り返らせる活動を行います。
- ☆ 授業外での取組 → 朝の活動、休み時間、放課後を活用し、学力定着に向けた取り組みを行います。また、読解力を高めるため、読書活動を充実させます。
- ☆ 家庭との連携 → 学年×10分+20分の家庭学習時間を確保させ、音読やプリント・自学学習等、授業に繋がる課題を工夫して与えます。

9月30日(土)から、家庭学習強調週間が始まります。保護者の方々には、家庭学習の見届けをよろしくお願いいたします。

メディアコントロールへの協力のお願い

9月30日(土)より家庭学習強調週間が始まります。昨年度よりこの週をメディアコントロールウィークとし、家族でメディアの使用法や生活リズムについて考え、家庭学習の向上を目指しています。初日はノーメディアデーです。

学校保健委員会や学級PTAでも取り上げましたが、メディアにより、ゲーム依存や生活リズムの乱れ、睡眠の不足が大きな問題となっています。今年から中学校の中間考査はないそうですが、ぜひ、この問題を松山小学校の課題として捉え、解決への取組を親子、地域全体で進めていけたらと思います。

愛校作業へのご協力 ありがとうございました

8月27日に愛校作業が行われました。今回は児童や保護者に加えて、新橋地区コミュニティ協議会の方々も参加してくださいました。早朝にもかかわらず、皆さん一生懸命取り組んでくださったお陰で、校内が見違えるほど綺麗になりました。ご協力ありがとうございました。



メディアコントロールって何をするの？
大きく2つのことにチャレンジします。

- ① ノーメディアデー(1日目)
家庭学習強調週間1日目は、メディアからなれてみましょう。
- ② コースを選んで毎日取り組む(2~7日目)

初級コース	中級コース	上級コース
ごはん(朝・昼・夜)のときはノーメディア	寝る1時間前はノーメディア	学校から帰ったらずっとノーメディア

家庭で話し合ってからチャレンジするコースを決め、取り組ましましょう。家庭学習ふりかえり表に、達成できたらO、できなかったらXをつけましょう。

これからの行事予定

9月

- 24日(日) 第32回松山小・新橋地区合同運動会
- 25日(月) 振替休日

10月

- 5日(木) 身体計測(上学年)
- 6日(金) 身体計測(下学年)
- 12日(木) 国体サッカー観戦
- 15日(日) 松山小学校創立記念日
- 19日(木) 市陸上記録会
- 22日(日) 松山ブロックPTAレクリエーション大会及び
ひ静寂交換会

26日(木) 3年生社会科見学

11月

- 1日(水)~7日(火) 地域が育む「かごしまの教育」週間
※ この期間はいつでも学校参観になります。
- 8日(水) 市小中学校音楽発表会
- 13日(月) 第2回小中連携合同研修会
- 15日(水) 火災避難訓練
- 17日(金) 2年生活科・4年社会科見学